

プラズマサイエンス小委員会 第3回 議事要旨

日時：令和3年10月27日（水）10:00～12:10

会場：遠隔会議

出席者：小澤 徹，疇地 宏，伊藤 公孝，犬竹 正明，木村 芳文，兒玉 了祐，笹尾 真実子，常田 佐久，福本 康秀，藤澤 彰英，堀 勝，三間 圀興，山崎 泰規，吉田 善章，和田 元，岩田 夏弥，陰山 聡，金子 俊郎，坂上 貴之，坂本 隆一

配布資料：プラズマサイエンス小委員会 第2回 議事要旨（案）

議題：

1. 第2回（8月25日）の議事録確認

- 2021年8月25日に開催されたプラズマサイエンス小委員会 第2回の議事録を確認し、承認した。

2. プラズマサイエンスの重要課題についての継続審議

- 前々回および前回の2回の「プラズマサイエンス小委員会」で行われた16件の話題提供に続けて、プラズマサイエンスに関する（1）今後10年を照らすテーマ、（2）今後30年の目標となるテーマ、（3）学際化によって生まれ始める新しい意味、について4件の話題提供があり、議論を行った。
- 今回は、プラズマ物理、数理科学、核融合工学、人材育成などの分野に基づいた提案がなされ、意見交換が行われた。

3. プラズマサイエンスのプロスペクト作成に向けて

- これまで、多角的な観点からなされた20件の話題提供を元に、まとめる作業に入る。まとめる際の指針として下記の項目が提案された。
 1. プラズマサイエンスの発展の歴史と、現在の状況と問題
 2. 未解決問題
 3. 技術イノベーション
 4. コミュニケーション
 5. アクションプラン
- 若手の委員による策定ワーキンググループを構成して、これまでの話題提供をもとに文章の骨子を作成し、次回の第4回委員会で議論する。
- 策定委員会の人選に関しては委員長一任とする。

4. その他

- 次回のプラズマサイエンス小委員会は、2022年1月に開催する予定。後日、日程調整を行い、日時を決定する。

以上